

1) 健康・療養支援看護学領域 履修モデル

修士論文コース：ヘルスプロモーション看護学分野（2023年度以降入学生）

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位（必修） ・生命倫理（2単位） ・看護研究（2単位）	2単位（必修） ・看護理論（2単位）		
	4単位以上（選択必修）			
	・データヘルスサイエンス概論（2単位） ・疫学特論（2単位） ・臨床統計特論（2単位）	・看護教育論（2単位）	・保健医療福祉政策論（2単位）※1年次履修可	
専門教育 8単位	4単位（選択必修） ・ヘルスプロモーション看護学特論（2単位） ・療養支援慢性看護学演習 IA（2単位）	4単位（選択必修） ・ヘルスプロモーション看護学演習（地域包括ケアシステム）（2単位） ・健康・療養支援看護学演習（2単位）		
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位（選択必修） ・特別研究（8単位）	
修了単位				32単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理（2単位）」、「看護理論（2単位）」、「看護研究（2単位）」合計6単位は必修
- ・「看護教育論」、「データヘルスサイエンス概論」、「疫学特論」、「臨床統計特論」、「保健医療福祉政策論」から4単位以上選択する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「ヘルスプロモーション看護学特論（2単位）」、「療養支援慢性看護学演習 IA（2単位）」、1年次後期の「ヘルスプロモーション看護学演習（地域包括ケアシステム）（2単位）」、1年次後期～2年前期の「健康・療養支援看護学演習（2単位）」は、選択必修として全ての科目を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

1) 健康・療養支援看護学領域 履修モデル

修士論文コース：ヘルスプロモーション看護学分野（2021・2022年度入学生）

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位（必修） ・生命倫理（2単位） ・看護研究（2単位）※1	2単位（必修） ・看護理論（2単位）		
	4単位以上（選択必修）			
	・EBNP 特論（2単位） ・疫学特論（2単位） ・臨床統計特論（2単位） ・研究実践方法論（2単位）	・看護教育論（2単位）	・保健医療福祉政策論（2単位）※1年次履修可	
専門教育 8単位	4単位（選択必修） ・ヘルスプロモーション看護学特論（2単位） ・療養支援慢性看護学演習 IA※2（2単位）	4単位（選択必修） ・ヘルスプロモーション看護学演習（地域包括ケアシステム）（2単位） ・健康・療養支援看護学演習（2単位）		
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位（選択必修） ・特別研究（8単位）	
修了単位				32単位

※1：2021年度入学生は「看護学研究法」、※2：2021年度入学生は「療養支援慢性看護学演習 IA(1)」

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理（2単位）」、「看護理論（2単位）」、「看護研究※1（2単位）」合計6単位は必修
- ・「看護教育論」、「EBNP 特論」、「疫学特論」、「臨床統計特論」、「研究実践方法論」、「保健医療福祉政策論」から4単位以上選択する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「ヘルスプロモーション看護学特論（2単位）」、「療養支援慢性看護学演習 IA※2（2単位）」、1年次後期の「ヘルスプロモーション看護学演習（地域包括ケアシステム）（2単位）」、1年次後期～2年前期の「健康・療養支援看護学演習（2単位）」は、選択必修として全ての科目を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

修士論文コース：小児・子育て支援看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位(必修) ・生命倫理(2単位) ・看護研究(2単位)	2単位(必修) ・看護理論(2単位)		
		2単位(選択必修) ・看護倫理(2単位)		
	基盤教育の選択科目から2単位以上(選択)			
専門教育 8単位	2単位(選択必修) ・小児・子育て支援看護学特論(2単位)	4単位(選択必修) ・小児・子育て支援看護学演習(2単位) ・健康・療養支援看護学演習(2単位)		
	2単位以上(選択必修)			
	・MCH看護学特論Ⅰ(2単位) ・ヘルスプロモーション看護学特論(2単位)		・MCH看護学特論Ⅲ(2単位)	
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位(選択必修) ・特別研究(8単位)	
修了単位	32単位			

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理(2単位)」、「看護理論(2単位)」、「看護研究^{*1}(2単位)」合計6単位は必修
「看護倫理(2単位)」は選択必修として履修する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「小児・子育て支援看護学特論(2単位)」、1年次後期の「小児・子育て支援看護学演習(2単位)」、1年次後期～2年次前期の「健康・療養支援看護学演習(2単位)」は、選択必修として全ての科目を履修する。
- ・1年次前期の「MCH看護学特論Ⅰ(2単位)」(遺伝学、愛着理論、家族看護学)、「ヘルスプロモーション看護学特論(2単位)」、2年次前期の「MCH看護学特論Ⅲ(2単位)」(ハイリスク新生児ケアおよび育児不安等の家族支援)から選択必修として2単位以上を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

修士論文コース：クリティカルケア看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位(必修) ・生命倫理(2単位) ・看護研究(2単位)	2単位(必修) ・看護理論(2単位)		
	基盤教育の選択科目から4単位以上(選択)			
専門教育 8単位	2単位(選択必修) ・クリティカルケア看護学特論(2単位)	6単位(選択必修) ・クリティカルケア看護援助特論(2単位) ・クリティカルケア看護学演習(2単位) ・健康・療養支援看護学演習(2単位)		
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上選択			
研究指導 8単位		8単位(選択必修) ・特別研究(8単位)		
修了単位				32単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理(2単位)」、「看護理論(2単位)」、「看護研究^{※1}(2単位)」合計6単位は必修

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「クリティカルケア看護学特論(2単位)」、
1年次後期の「クリティカルケア看護援助特論(2単位)」、「クリティカルケア看護学演習(2単位)」
1年次後期～2年次前期の「健康・療養支援看護学演習(2単位)」は選択必修科目として全ての科目を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

修士論文コース：療養支援慢性看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	基盤教育の選択科目から4単位以上 (選択)			
専門教育 8単位	2単位 (選択必修) ・療養支援慢性看護学特論 (2単位)	2単位 (選択必修) ・健康・療養支援看護学演習 (※) (2単位)		
	4単位以上 (選択必修) ・療養支援慢性看護学演習 IA (2単位) ・療養支援慢性看護学援助特論 (2単位) ・療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)			
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位		8単位 (選択必修) ・特別研究 (8単位)		
修了単位	32単位			

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「療養支援慢性看護学特論 (2単位)」、1年次後期～2年次前期の「健康・療養支援看護学演習 (2単位)」は、選択必修として全ての科目を履修する。
- ・1年次前期の「療養支援慢性看護学演習 IA (2単位)」、1年次後期の「療養支援慢性看護学援助特論 (2単位)」、「療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)」から選択必修として4単位以上を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

修士論文コース：老年看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	基盤教育の選択科目から4単位以上 (選択)			
専門教育 8単位	2単位 (選択必修) ・老年看護学特論 (2単位)	4単位 (選択必修) ・老年看護学演習 (2単位) ・健康・療養支援看護学演習 (2単位)		
	2単位以上 (選択必修) ・療養支援慢性看護学演習 IA (2単位) ・療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)			
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位		8単位 (選択必修) ・特別研究 (8単位)		
修了単位	32単位			

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
 「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「老年看護学特論 (2単位)」、1年次後期の「老年看護学演習 (2単位)」、1年次後期から2年前期の「健康・療養支援看護学演習 (2単位)」は、選択必修として全ての科目を履修する。
- ・1年次前期の「療養支援慢性看護学演習 IA (2単位)」、1年次後期の「療養支援慢性看護学援助特論 (2単位)」、「療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)」から選択必修として2単位以上を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

修士論文コース：精神看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	基盤教育の選択科目から4単位以上 (選択)			
専門教育 8単位	2単位 (選択必修) ・精神看護学特論 (2単位)	4単位 (選択必修) ・精神看護学演習 (2単位) ・健康・療養支援看護学演習 (2単位)		
	2単位以上 (選択必修) ・療養支援慢性看護学特論 (2単位) ・療法支援慢性看護学演習 IA (2単位)		・療養支援慢性看護学援助特論 (2単位) ・療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)	
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位 (選択必修) ・特別研究 (8単位)	

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
 「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「精神看護学特論 (2単位)」、1年次後期の「精神看護学演習 (2単位)」、1年次後期から2年次前期の「健康・療養支援看護学演習 (2単位)」は、選択必修として全ての科目を履修する。
- ・1年次前期の「療養支援慢性看護学特論 (2単位)」、「療法支援慢性看護学演習 IA (2単位)」、1年次後期の「療養支援慢性看護学援助特論 (2単位)」、「療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)」から選択必修として2単位以上を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

慢性看護専門看護師コース (CNS)

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 18単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	4単位以上 (選択必修) ・看護政策論 (2単位)			
	6単位 (選択必修) ・ライフスパンフィジカル アセスメント (2単位) ・臨床病態生理学 (2単位) ・臨床薬理学 (2単位)		2単位 (選択必修) ・保健医療福祉政策論 (2単位) ※1年前期での履修可	
専門教育 22単位	4単位 (選択必修) ・療養支援慢性看護学特論 (2単位) ・療養支援慢性看護学演習 IA (2単位)	6単位 (選択必修) ・療養支援慢性看護学援助特論 (2単位) ・療養支援慢性看護学演習 IB (2単位) ・療養支援慢性看護学演習 IIA (2単位)	2単位 (選択必修) ・療養支援慢性看護学演習 IIB (2単位)	
			10単位 (選択必修) 療養支援慢性看護学実習II (4単位) 療養支援慢性看護学実習III (3単位)	
研究指導 2単位			・課題研究 (2単位) 2単位 (選択必修)	
修了単位				42単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目18単位以上を履修する。
 - * 「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修
 - * 「看護倫理 (2単位)」、「看護教育論 (2単位)」、「看護管理論 (2単位)」、「看護政策論 (2単位)」、「コンサルテーション論 (2単位)」計10単位から4単位以上は履修する。
 - * 「ライフスパンフィジカルアセスメント (2単位)」、「臨床病態生理学 (2単位)」、「臨床薬理学 (2単位)」、「保健医療福祉政策論 (2単位)」は、選択必修として、全ての科目を履修する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年前期の「療養支援慢性看護学特論 (2単位)」、「療養支援慢性看護学演習 IA (2単位)」、1年後期の「療養支援慢性看護学援助特論 (2単位)」、「療養支援慢性看護学演習 IB (2単位)」、「療養支援慢性看護学演習 IIA (2単位)」、「療養支援慢性看護学実習 I (3単位)」、2年前期の「療養支援慢性看護学演習 IIB (2単位)」、2年通年の「療養支援慢性看護学実習 II (4単位)」、「療養支援慢性看護学実習 III (3単位)」は選択必修として全て履修する。

(c) 研究指導

- ・研究指導は課題研究の指導により行う。
- ・課題研究は2単位とし、1年後期から2年次後期まで3期にわたり課題設定に応じて計画・実践を行い、研究報告をまとめ提出する。

2) MCH (周産期・母子) 看護学領域 履修モデル

修士論文コース：MCH (周産期・母子) 看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	基盤教育の選択科目から4単位以上 (選択)			
専門教育 8単位	4単位 (選択必修) ・ウイメンズヘルス看護学特論 (2単位) ・MCH看護学特論I (2単位)	2単位 (選択必修) ・MCH看護学特論II (2単位)	2単位 (選択必修) ・MCH看護学特論III (2単位)	
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位 (選択必修) ・特別研究 (8単位)	
修了単位				32単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「ウイメンズヘルス看護学特論 (2単位)」、「MCH看護学特論I (2単位)」、
1年次後期の「MCH看護学特論II (2単位)」、2年次前期の「MCH看護学特論III (2単位)」は選択必修として
全ての科目を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

母性看護専門看護師コース (CNS)

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 16単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	4単位以上 (選択必修) ・看護政策論 (2単位)			
	6単位 (選択必修) ・ライフスパンフィジカル アセスメント (2単位) ・臨床病態生理学 (2単位) ・臨床薬理学 (2単位)		・看護教育論 (2単位) ・看護倫理 (2単位) ・看護管理論 (2単位) ・コンサルテーション論 (2単位)	
専門教育 24単位	6単位 (選択必修) ・ウイメンズヘルス看護学 特論 (2単位) ・MCH看護学特論 I (2単位) ・PIC特論 I (2単位)	4単位 (選択必修) ・MCH看護学特論 II (2単位) ・PIC特論 II (2単位)	4単位 (選択必修) ・MCH看護学特論 III (2単位) ・PIC特論 III (2単位)	
		2単位 (選択必修) ・MCH看護学特論実習 I (2単位)	8単位 (選択必修) ・MCH看護学特論実習 II (5単位) ・MCH看護学特論実習 III (3単位)	
研究指導 2単位			・課題研究 (2単位)	2単位 (選択必修)
修了単位				42単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目16単位以上を履修する。
 - * 「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修
 - * 「看護倫理 (2単位)」、「看護教育論 (2単位)」、「看護管理論 (2単位)」、「看護政策論 (2単位)」、「コンサルテーション論 (2単位)」計10単位から4単位以上は履修する。
 - * 「ライフスパンフィジカルアセスメント (2単位)」、「臨床病態生理学 (2単位)」、「臨床薬理学 (2単位)」は、選択必修として、全ての科目を履修する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年前期の「ウイメンズヘルス看護学特論 (2単位)」、「MCH看護学特論 I (2単位)」、「PIC特論 I (2単位)」、1年後期の「MCH看護学特論 II (2単位)」、「PIC特論 II (2単位)」、「MCH看護学特論実習 I (2単位)」、2年前期の「MCH看護学特論 III (2単位)」、「PIC特論 III (2単位)」、2年通年の「MCH看護学特論実習 II (5単位)」、「MCH看護学特論実習 III (3単位)」は選択必修として全て履修する。

(c) 研究指導

- ・研究指導は課題研究の指導により行う。
- ・課題研究は2単位とし、1年後期から2年次後期まで3期にわたり課題設定に応じて計画・実践を行い、研究報告をまとめ提出する。

3) 統合看護学領域 履修モデル

修士論文コース：看護政策・管理・教育システム（国際比較）分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位（必修） ・生命倫理（2単位） ・看護研究（2単位）	2単位（必修） ・看護理論（2単位）		
	基盤教育の選択科目から4単位以上（選択）			
専門教育 8単位	4単位（選択必修） ・看護政策・管理学特論（国際比較）（2単位） ・看護政策・管理学演習（国際比較）（2単位）	2単位（選択必修） ・看護教育学特論（国際比較）（2単位）	2単位（選択必修） ・リーダーシップとデリゲーション（2単位）	
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位（選択必修） ・特別研究（8単位）	
修了単位				32単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
「生命倫理（2単位）」、「看護理論（2単位）」、「看護研究（2単位）」合計6単位は必修

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「看護政策・管理学特論（国際比較）（2単位）」、「看護政策・管理学演習（国際比較）（2単位）」
1年次後期の「看護教育学特論（国際比較）（2単位）」、2年次前期の「リーダーシップとデリゲーション（2単位）」は、選択必修として全ての科目を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

修士論文コース：国際看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 10単位	4単位(必修) ・生命倫理(2単位) ・看護研究(2単位)	2単位(必修) ・看護理論(2単位)		
		2単位(選択必修) ・異文化理解と国際医療協力論(2単位)		
	基盤教育の選択科目から2単位以上(選択)			
専門教育 8単位	2単位(選択必修) ・国際看護学特論(2単位)			
	6単位以上(選択必修)			
	・国際看護学方法論(2単位)	・国際看護学演習(2単位)	・国際看護学フィールドスタディ(4単位)	
その他 6単位	基盤教育科目、専門教育科目から 6単位以上選択			
研究指導 8単位			8単位(選択必修) ・特別研究(8単位)	
修了単位				32単位

(a) 基盤教育科目の履修指導

- ・1年次～2年次前期で、基盤教育科目10単位以上を履修する。
*「生命倫理(2単位)」、「看護理論(2単位)」、「看護研究(2単位)」合計6単位は必修
*「異文化理解と国際医療協力論(2単位)」は選択必修として履修する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- ・1年次前期の「国際看護学特論(2単位)」は、選択必修として履修する。
- ・1年次前期の「国際看護学方法論(2単位)」、1年次後期の「国際看護学演習(2単位)」、2年次前期の「国際看護学フィールドスタディ(4単位)」から選択必修として6単位以上を履修する。

(c) 研究指導

- ・特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から6単位以上履修する。

4) データヘルスサイエンス看護学領域 履修モデル

修士論文コース：データヘルスサイエンス看護学分野

開講学年	1年次		2年次	
区分/開講期	前期	後期	前期	後期
基盤教育 12単位	4単位 (必修) ・生命倫理 (2単位) ・看護研究 (2単位)	2単位 (必修) ・看護理論 (2単位)		
	6単位 (選択必修) ・データヘルスサイエンス概論 (2単位) ・疫学特論 (2単位) ・臨床統計特論 (2単位)			
専門教育 8単位	4単位 (選択必修) ・データヘルスサイエンス看護学特論Ⅰ (2単位) ・データヘルスサイエンス看護学特論Ⅱ (2単位)		4単位 (選択必修) ・データヘルスサイエンス看護学方法Ⅰ (2単位) ・データヘルスサイエンス看護学方法Ⅱ (2単位)	
その他 4単位	基盤教育科目、専門教育科目から 4単位以上選択			
研究指導 8単位		8単位 (選択必修) ・特別研究 (8単位)		
修了単位	32単位			

(a) 基盤教育科目の履修指導

- 1年次～2年次前期で、基盤教育科目12単位以上を履修する。
「生命倫理 (2単位)」、「看護理論 (2単位)」、「看護研究 (2単位)」合計6単位は必修
- 「データヘルスサイエンス概論 (2単位)」、「疫学特論 (2単位)」、「臨床統計特論 (2単位)」は選択必修として履修する。

(b) 専門教育科目の履修指導

- 1年次の「データヘルスサイエンス看護学特論Ⅰ (2単位)」、「データヘルスサイエンス看護学特論Ⅱ (2単位)」、2年次前期の「データヘルスサイエンス看護学方法Ⅰ (2単位)」、「データヘルスサイエンス看護学方法Ⅱ (2単位)」は選択必修として全ての科目を履修する。

(c) 研究指導

- 特別研究は8単位で1年次後期から2年次後期まで3期にわたり指導し、修士論文にまとめる。

※その他、基盤教育科目、専門教育科目から4単位以上履修する。